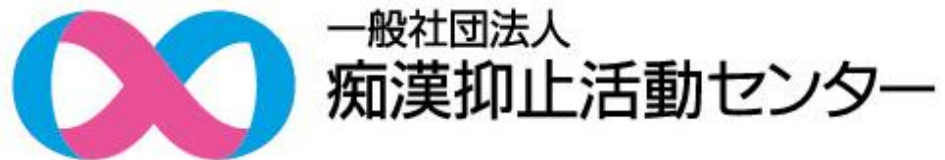

年次報告 2023



目次

- 活動に対する思い
- ご挨拶
- 私たちが目指す社会
- 事業報告

第9回痴漢抑止バッジデザインコンテスト

啓発・啓蒙活動

痴漢抑止バッジ販売

- 会計報告

100年続く電車内痴漢犯罪から子どもを守るのは、
私たち、大人の責任です

ご挨拶

2023年は、コロナの規制が緩和され、電車に人が戻り混雑するようになりました。それに伴い、痴漢件数も増えました。

そうした中で、2023年6月23日、刑法及び刑事訴訟法の一部を改正する法律が公布され、一部を除き同年7月13日に施行されました。

今回の改正では、性犯罪に関する規定が大幅に見直され、強制・準強制性交罪が統合されて「不同意性交罪」に、強制・準強制わいせつ罪は「不同意わいせつ罪」になりました。

これまで都道府県ごとに定められた迷惑防止条例でしか処罰できなかった痴漢行為が、不同意わいせつ罪として処罰されるようになったのです。

「痴漢は犯罪です」というポスターが鉄道構内に初めて貼られたのが、1995年。法律が、ようやく社会の変化に追いついたと言えます。

痴漢抑止活動センターのマンスリーサポーターも200名を超え、多くの方と一緒に痴漢抑止に取り組むことができました。

また、鉄道会社ともコラボレーションをし、防犯ポスタ

ーを制作したり、「痴漢犯罪防犯講座」を学校に寄贈できたのは、大きな成果だと考えています。

第9回目を迎えた痴漢抑止バッジデザインコンテストは、全国148校から1091作品の応募があり、審査には1349名が参加しました。これまでのコンテストに1万人以上が参加し、一緒に痴漢問題の解決を考えてきたことになります。

引き続き、活動を広げていくように努めます。今後も、ご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

一般社団法人痴漢抑止活動センター

代表理事 松永弥生



事業報告

第9回痴漢抑止バッジデザインコンテスト 報告書

受賞5作品を
製品化!

第9回 応募総数 784点

痴漢抑止バッジ
デザインコンテスト

学生のデザインで社会の課題を解決!

一般投票期間 2023年 11月7日(火) ~ 19日(日)



一般社団法人
痴漢抑止活動センター

【開催主旨】

痴漢抑止バッジは、高校入学直後から痴漢に会い続けていた都内在住の女子高校生が2015年に考案しました。彼女は、バッジをつけて登下校するようになって以来、電車内で痴漢に遭わなくなりました。私たちは、彼女の経験をSNSで知り、彼女の知恵と勇気と行動力に感心いたしました。

電車内の痴漢犯罪に困っているのは彼女だけではないと思い、このアイデアを広げようと、痴漢抑止活動センターを立ち上げました。以来、毎年夏に痴漢抑止バッジデザインコンテストを開催しています。

コンテストの対象は学生です。一番被害に遭っている子どもたちと同世代の学生に、被害者と同じ感性でデザインしてもらうのを望んでいるからです。

それと同時に、ジェンダー問題に意識が高いデザイナーを創出することも期待しています。

社会のあらゆるもの、CM、ポスター、パッケージデザイン、企画など全てのものにデザイナーが関わっています。デザイナーの意識が変われば、社会に流れる情報の質が変わります。

痴漢抑止バッジデザインコンテストは来年で10回目を迎えます。

これまでにデザインの応募、審査に関わってくださった方が1万6000人います。学生を含む多くの人が、電車内痴漢犯罪について真剣に考えてきました。

これまで日常的な些細な出来事とされてきた痴漢犯罪を真剣に考える人が増えていけば、世の中は必ず変わっていきます。

私たちは、皆さんと一緒に毅然とした態度を示し、「性犯罪を許さない社会」を目指します。

一般社団法人痴漢抑止活動センター

代表理事 松永弥生

コンテスト概要

募集期間:	2023年8月1日(火)～9月10日(日)
結果発表:	2023年12月15日(金)
授賞式:	各校にて、表彰状授与式を実施
審査員長:	神崎 遥様(デザイナー、第2回痴漢抑止バッジデザインコンテスト最優秀賞)
アドバイザー:	斉藤 章佳様(大船榎本クリニック精神保健福祉部長、精神保健福祉士、社会福祉士)
主催:	一般社団法人痴漢抑止活動センター
後援:	警察庁、文部科学省、国土交通省、大阪府教育委員会、関西SDGsプラットフォーム
協賛:	西日本旅客鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社、アーバン建物株式会社、有限会社ササキセキュリティー、株式会社リアライズ、大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社ミノル
協力:	株式会社近鉄百貨店、ラッキーベル株式会社

【講評】

審査をしている最中は気が付かなかったのですが、今年は、バッジを身に着ける人たちの「絶対に許さない」という強い気持ちを表現したものが多く選ばれました。痴漢の厳罰化や逮捕のニュースが多く流れていたためか、痴漢＝犯罪という認識がさらに強まった結果なのかなと思います。



デザインに関しては「痴漢に対して効果がありそうなもの」と「女子学生がつけやすいもの」との間には両立し難い溝のようなものがあり、その間をグラフィックでうまく埋めることができた方が選ばれた印象があります。

痴漢抑止バッジのデザインは、その他にも考えなければならないことがさまざまな方向で存在しています。当事者目線で考え、その解決方法を粘り強く見つけ出す力を持つことができれば、今後デザイナーとして活躍する中でフィールドが変わったとしても、良いデザインができるのではないかなと思います。

アドバイザー 齊藤章佳 大森榎本クリニック精神保健福祉部長、精神保健福祉士、社会福祉士

痴漢抑止バッジコンテストは、学生が防犯のデザインを考えたり審査に参加したりすることで、身近な性暴力についてNO！を示す共通認識を育てられる点に意義があります。

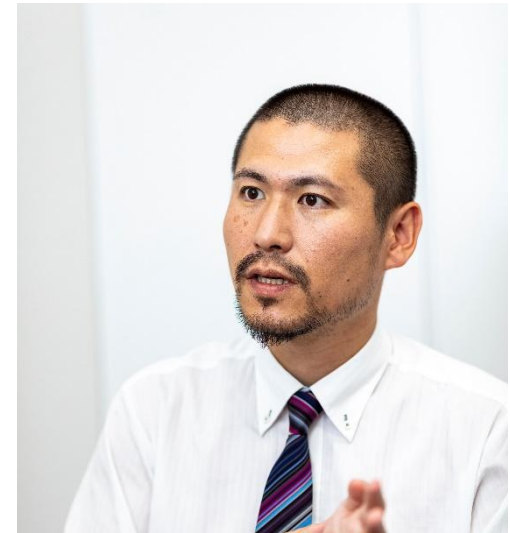
痴漢抑止バッジは、加害者に向けたメッセージがあるため、バッジを目にした加害者が痴漢行為を思い留まったり、バッジを付けている子をターゲットから外すので、予防的な効果があると考えられます。

今年度、東京都が初めて痴漢被害に関する実態調査を行い、私も委員としてその検証を行いました。その中で、痴漢被害が可視化されにくいのが改めて浮き彫りになりました。

被害者は声をあげづらかったり、痴漢かどうか判断に迷ったりしています。そうした中で、第三者介入（アクティブバイスタンダー）をどう増やしていくか？ が課題となってきています。

バッジを通して第三者に伝えるメッセージはないでしょうか？ 周囲で痴漢被害にあっている子がいた時に、介入を促せるようなメッセージやデザインを考えられたらよいと思います。

今回、最優秀賞を受賞した「いつでも見てる」は、加害者を指さす少女の後ろに多くの第三者がいます。これが、第三者に行動を促すようなメッセージデザインになれば、痴漢抑止バッジの活動がより広がっていくと期待します。



著書に
男が痴漢になる理由
「小児性愛という病」それは愛ではない
万引き依存症

コンテストの告知・広報

A) WEBサイト ●デザインコンテスト公式サイト

URL : <http://scb.jpn.org/contest/2023/>

●登竜門、コンペナビ、公募ガイドONLINE、公募ストック

B) チラシ(A4 両面カラー) 31, 500枚作成

全国624校 : 各校に50部チラシ送付

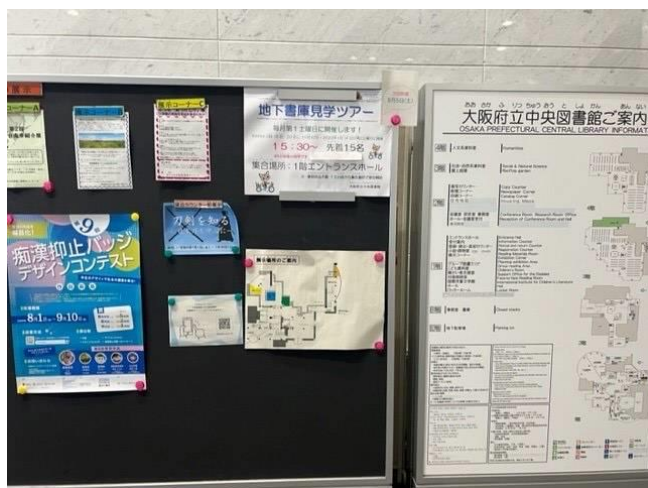
C) ポスター(B2) 400枚作成

阪急電鉄: ポスター100枚

JR西日本: ポスター100枚

ラッキーベル株式会社: 100枚

うるま議司衆議院議員: 100枚



チラシ・ポスター制作: よよさん(第8回痴漢抑止バッジデザインコンテスト 最優秀賞受賞)

第8回痴漢抑止バジデザインコンテスト審査結果

学生対象のデザインコンテスト

全国32都道府県138校から784作品の応募

募集期間: 2023年8月1日～9月10日

最優秀賞(賞金5万円)

鈴木 夢夏さん(太田情報商科専門学校)

■デザインコンセプト

人混みの中に1人の女の子がこちらを指さして、加害者へ向けて「人ごみに紛れてもずっと見ている」という、メッセージを込めてデザインしました。10代～20代の若い層の方たちが使用してもらえるよう堅苦しすぎない馴染みやすいイラストにしました。一番こだわったのが配色です。痴漢抑止活動のロゴマークにもある青を全体的に使用し、差し色でピンクを使い、デザインに統一感を持たせました。



優秀賞(賞金2万円): ばってんさん(大阪情報ITクリエイター専門学校) ●○○○

優秀賞(賞金2万円): おもちさん(HAL大阪) ○●○○

審査員長賞(賞金1万円): nanta(つくばみらい市立谷和原中学校) ○○●○

たか子賞(賞金1万円): アキさん(日本デザイン福祉専門学校) ○○○●

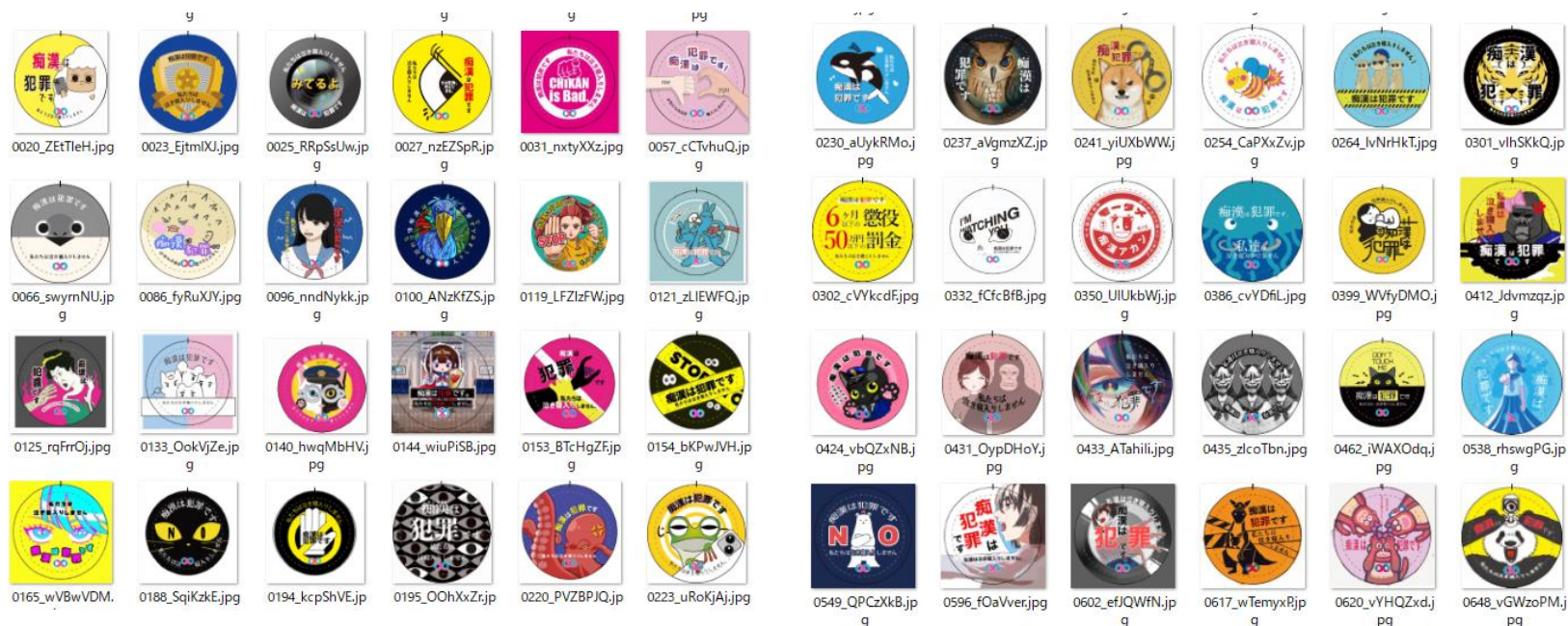


一次審査 大学生の投票をもとに60作品選出

応募総数784作品から各地の大学生16名に投票していただきました。

投票結果を参照し、審査委員会が60作品を選出いたしました。

【協力校】大阪公立大学、中村高校、東京女子大学、青山学院大学、はくほう会医療専門学校明石校、APU、早稲田大学、女子栄養大学、神戸女学院大学、Institute of development、大阪大学、東京未来大学、青山学院大学法学部法学科3年、立命館アジア太平洋大学



二次審査 中学生・高校生のアンケートで12作品選出



松蔭女子学院



大阪信愛学院中学校

中高校生9校299名に一次審査結果の60作品の中から、好きな作品に投票していただきました。

投票結果を参照し、審査委員会が12作品を選出いたしました。

〈審査参加校〉

大阪市立南港南中学校、浦和麗明高等学校、芦屋学園中学・高等学校、松蔭女子学院 松蔭中学校・高等学校、大阪府立咲くやこの花中学校、立命館宇治高等学校、大妻中野中学校・高等学校、城星学園中学・高等学校、大阪信愛学院中学校、豊島岡女子学園中学高等学校、大阪暁光高等学校、早稲田大学本庄高等学院

第9回痴漢抑止バッジデザインコンテスト 入賞12作品



「痴漢BANバスパス」
maitakeさん
(北海道芸術デザイン専門学校)



「みんな勇者になれる。」
nantaさん
(つくばみらい市立谷和原中学校)



「見逃さない」
おいままさん
(岡山情報ビジネス学院)



「この目で」
カルガモさん
(北海道芸術デザイン専門学校)



「許さぬ芝犬」
ばってんさん
(大阪情報ITクリエイター専門学校)



「ゴリ美といっしょ」
小暮周晴さん
(姫路工業高等学校)



「般若の女子高校生」
細美 実里さん
(安田女子大学)



「みているものはみている。」
おもちさん
(HAL大阪)



「いつでも見てる」
鈴木夢夏さん
(太田情報商科専門学校)



「訴え」
アキさん
(日本デザイン福祉専門学校)



「私たちは負けない」
あおりいかさん
(神奈川総合高校)



「痴漢は犯罪」
エノモトハルトさん
(HAL大阪)

一般投票 近鉄百貨店 あべのハルカス 5階 縁活ウォールギャラリー



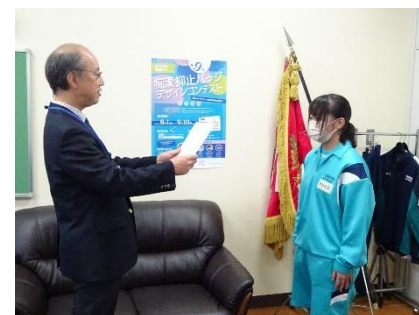
開催日:2023年11月7日～28日
会 場:近鉄百貨店 あべのハルカス
縁活ウォールギャラリー

投票数 あべのハルカス投票:19票 WEB投票:639票

子どもたちが痴漢被害にあっている現実を知っていただくために、多くの方が買い物を楽しむ百貨店内にあるウォールギャラリーとWEBで、最終審査を実施いたしました(投票は、19日まで)。会場にポストを設置し、バッジデザインを選んで投票していただきました。



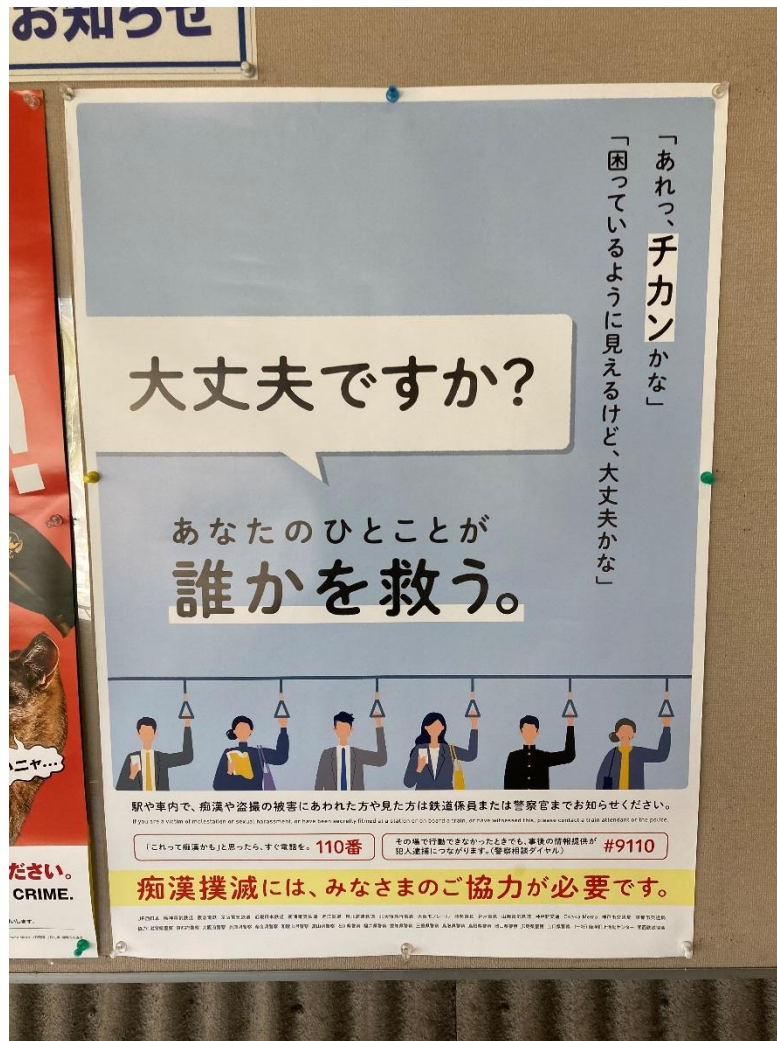
「第9回痴漢抑止バッジデザインコンテスト」 受賞式



授賞式は、入賞者が在籍する各校にご協力いただき、先生から賞状・副賞を授与していただきました。

啓発・啓蒙活動

痴漢撲滅ポスターを鉄道会社と共に制作



関西の鉄道事業者17社局が、痴漢撲滅ポスターを制作しました。

痴漢抑止活動センターも制作に協力しています。

4月1日(土)以降、駅や車内に順次掲出されました。



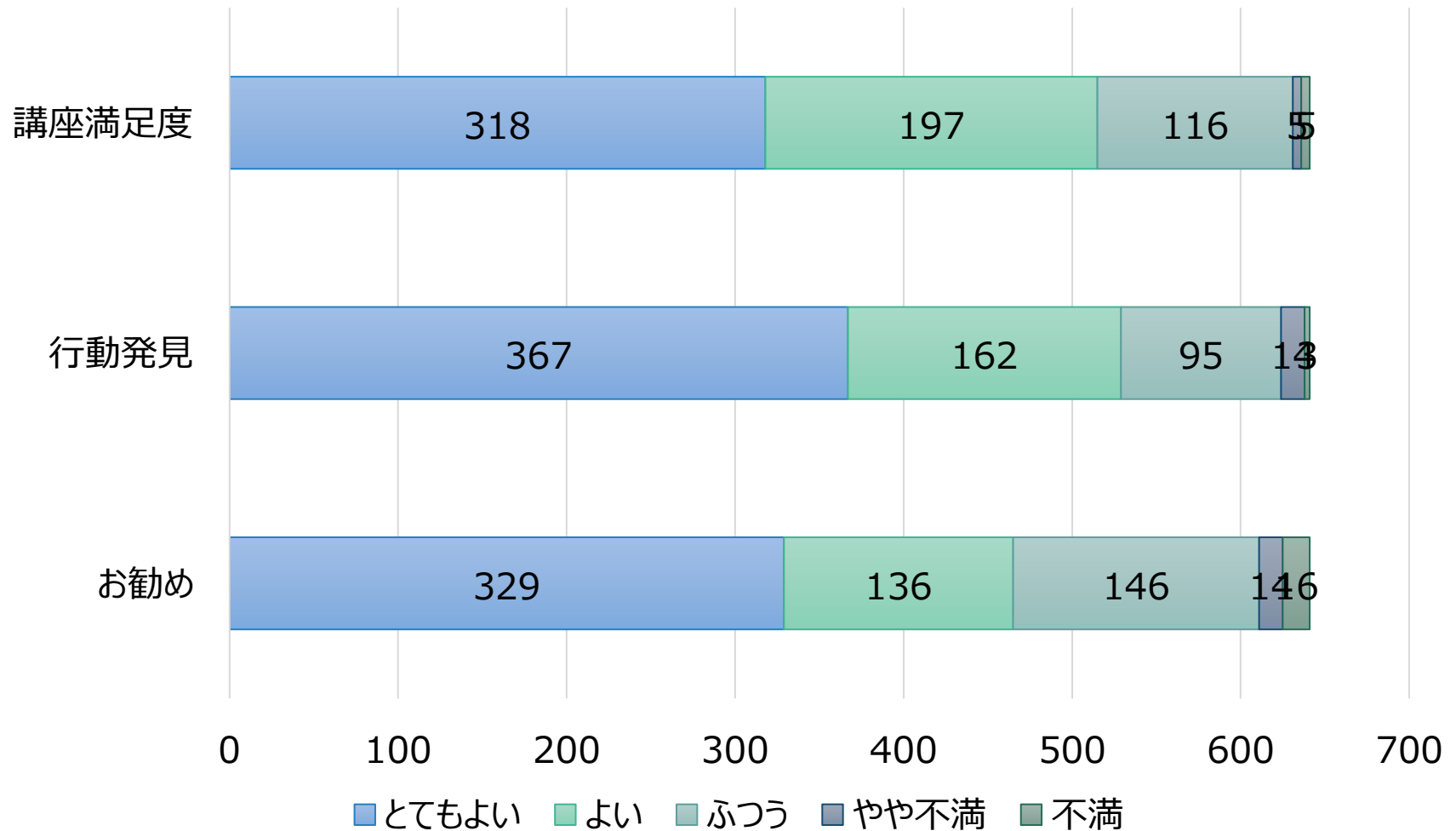
痴漢犯罪防犯講座の寄贈

クラウドファンディングの支援金を原資に、5校(専修学校クランク高等学院大阪梅田校、聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校、埼玉県立朝霞西高等学校、三鷹市立第四中学校、豊島岡女子学園中学高等学校)に寄贈。

JR西日本と近畿ホールディングスとコラボレーションで、香ヶ丘リベルテ高等学校、帝塚山学院中学校、近大付属高等学校に寄贈し松永が講演を行った。



痴漢犯罪防犯講座の満足度



月刊「生徒指導」に寄稿



子ども達を電車内の痴漢犯罪から守るためには、学校との連携が重要です。

月刊「生徒指導」が、特集

生徒を「性被害」から守るために

を組んだ際に、

代表理事の松永が

先生と生徒で共有してほしい

「痴漢の真実と対策」

を寄稿しました。

2023年メディア掲載リスト(1)

掲載日	タイトル	
2023.01.11	共通テスト受験生狙う痴漢 電車内の注意点は	NHK 昼のニュース
2023.01.11	共通テスト受験生狙う痴漢 電車内の注意点は【Q&Aで詳しく】	NHK Web
2023.01.11	受験生への痴漢防止キャンペーン 入試に向かう生徒の被害が後を絶たず	TOKYO MX
2023.01.12	痴漢、受験生まもれ	日刊スポーツ新聞
2023.01.13	SNSに「絶好の痴漢日和」鉄道各社は防止策強化	産経新聞
2023.01.13	共通テスト 痴漢	報道ランナー
2023.01.13	共通テスト 痴漢	よんちゃんTV
2023.01.13	受験生・痴漢被害にあわないために	ニュースウォッチ9 NHK総合
2023.01.13	電車でもネットでも「痴漢の不安」から受験生を守るために	HUFFPOST
2023.01.18	被害者どうする？受験シーズンに横行する卑劣な痴漢	Abema TV
2023.01.26	受験生狙う痴漢、1000人の加害者を診た精神保健福祉士「彼らには認知の歪みがある」	Abema Times
2023.02.02	許さない！痴漢から受験生を守る	NHK「みみより！暮らし解説」
2023.02.02	許さない！痴漢から受験生を守る	NHK「解説委員室」
2023.03.27	プレスリリース 関西の鉄道事業者17社局が4月1日(土)より痴漢撲滅にむけたポスターを掲出します。	関西鉄道協会
2023.04.11	突然、男に突き飛ばされ...全治3カ月のケガも「ぶつかり男」に泣き寝入りする女性続出「思うツボだから声を上げなくては」	まいどなニュース
2023.04.28	「地下鉄の女性トイレ」に称赞の声なぜ？「全国のトイレが見習って欲しい」と理想＆安全なトイレができた理由とは	まいどなニュース
2023.04.29	多事奏論)痴漢被害 孤立させない「大丈夫ですか」の一言 河合真美江	朝日新聞
2023.04.30	「被害者がお金を出すなんて草」痴漢抑止バッジ、炎上したその後 応援も寄付も増え配布無料に#令和の子#令和の親	毎日新聞（Yahoo！再掲）
2023.06.08	「痴漢動画の闇サイトを暴く 売られる性暴力」	BBC NEWS JAPAN（動画）
2023.06.08	痴漢動画を売るサイトの裏を暴く.....BBC独自調査 日本と中国で	BBC NEWS JAPAN
2023.06.26	ひと	朝日新聞（2面）
2023.06.26	痴漢抑止バッジコンテスト 原動力は被害を先送りした自分への悔恨	朝日デジタル
2023.07.11	これって痴漢？と悩む人へ「手が3回触れたら...それは痴漢」 鉄道会社が学生に向けた初企画...電車でいったいどうすればいいの？	まいどなニュース
2023.08.13	先生と生徒で共有してほしい「痴漢の真実と対策」	月刊 生徒指導(学事出版)
2023.09.09	くらしのなかのジェンダー	赤旗
2023.09.26	公園で中学生がたむろして喫煙...どうすればいいの？ 警察からの言葉に「その選択肢思いつかず」「気が楽になった」	まいどなニュース
2023.11.10	痴漢は「された時だけが被害ではない」 増加の兆し、根絶へ「脱自衛」	毎日新聞
2023.11.15	学生のデザインで痴漢問題を解決!! あべのハルカスウォールギャラリーに入賞12作品を展示	OneNews

会計報告

損益計算書

2023年度	勘定科目	借方金額	貸方金額	残 高
[売上高]	パッチ販売	0	174,665	174,665
	講演会売上	0	137,040	137,040
	協賛金収入	0	5,141,764	5,141,764
	その他売上高	0	277,500	277,500
	[売上高]	0	5,730,969	5,730,969
[売上原価]	期首棚卸高	308,588	0	308,588
	商品仕入高	54,293	0	54,293
	外注費	197,540	0	197,540
	支払手数料	33,905	0	33,905
	期末棚卸高	282,571	395,557	112,986
	[売上原価]	481,340	0	481,340
	【売上総利益】	0	5,249,629	5,249,629
[販売管理費]	旅費交通費	109,668	0	109,668
	広告宣伝費	73,040	0	73,040
	発送配達費	124,748	0	124,748
	コンテスト関連費	254,754	0	254,754
	役員報酬	1,296,000	0	1,296,000
	法定福利費	556,801	277,080	279,721
	教育訓練費	34,378	0	34,378
	地代家賃	582,450	0	582,450
	事務用消耗品費	660	0	660
	通信費	189,948	0	189,948
	租税公課	87,700	0	87,700
	接待交際費	5,216	0	5,216
	備品・消耗品費	120,146	67,283	52,863
	管理諸費	356,400	0	356,400
	会議費	4,271	0	4,271
	雑費	153,510	0	153,510
	[販売管理費]	3,605,327	0	3,605,327
	【営業損益】	0	1,644,302	1,644,302
[営業外収益]	受取利息	0	18	18
	雑収入	0	4,567	4,567
	[営業外収益]	0	4,585	4,585
[営業外費用]	支払利息	52,262	0	52,262
	[営業外費用]	52,262	0	52,262
	【営業外損益】	0	-47,677	-47,677
	【経常損益】	0	1,596,625	1,596,625
	【税引前当期純利益】	0	1,596,625	1,596,625
	[法人税等]	70,001	0	70,001
[当期純利益]		0	1,526,624	1,526,624

収入は、ネットでの痴漢抑止バッジ販売の他、協賛金、マンスリーサポーターの支援からなっている。マンスリーサポーターが8月に200名を超えたため、昨年度よりも寄付金が増えた。

また、贖罪寄付(150万円の申し出があったため、前期に比べて収益が大きく改善された。贖罪寄付に関しては、受け入れの条件を明確に定めWEBサイトに公開した。

「痴漢犯罪防犯講座」をJR西日本、近鉄ホールディングスを通じて、学校に寄贈できたのは、一つの成果だと考えている。

次期(2024年度)は、痴漢抑止バッジデザインコンテストが第10回目を迎える。これまで、応募や審査で1万6千人がコンテストに関わってきた。多くの方と、「痴漢は許せない犯罪である」と認識を共有できたと思う。

痴漢をなくすためには、長い時間がかかる。マンスリーサポーターや協賛企業と共に、痴漢抑止活動を継続していく仕組みを作りたい。

【団体名】一般社団法人痴漢抑止活動センター

代表理事 松永弥生

【住 所】〒536-0008 大阪市城東区関目5-13-15-305

【電 話】06-7898-7808

【e-mail】 info_scb@scbaction.org

【 HP 】 <http://scbaction.org/>

【facebook】<https://www.facebook.com/scbaction>

【Twitter】<https://twitter.com/scbaction>

